

6月から学校の教育活動を段階的に再開しました！

多摩市教育委員会と学校は、子どもたちの学びと育ちを支えるため、以下の4点に取り組みます。

新型コロナウイルス感染症を理由とした「いじめや差別」を絶対に許しません！

●人権教育の推進

新型コロナウイルス感染症について正しい知識を身に付け、いじめや差別が生じないよう、発達段階に応じた指導を継続的に行います。

●心のケア

学校再開後に、子どもたちにアンケート調査を行い、心身の健康の把握に努めます。また、必要に応じて、スクールカウンセラー等による支援を行います。

子どもたちが円滑に学校生活へ適応できるよう感染予防を徹底します！

●基本的な感染症対策

- ・毎日の検温や風邪症状の確認
- ・こまめな手洗いの徹底
- ・ドアノブや共用の教具・教材等の消毒（1日に1回以上）
- ・児童・生徒及び教職員のマスクの着用
- ・教室の換気の徹底（60分間に2～3回）
- ・可能な限り距離を確保した座席配置



子どもたちの学びを保障するために「2学期制の導入」と「夏季休業日の短縮」を行います！

●2学期制

《前期》4月1日から9月30日まで
《後期》10月1日から3月31日まで



●夏季休業日の短縮

《夏季休業日》8月8日から8月23日まで

しっかりと子どもたちの学習状況や成果を把握するために、授業の時間を確保します。



安全でおいしい簡易な給食(調理パンと牛乳など)の提供を始めます！

●安全でおいしい給食

配膳を省略できるよう簡易な給食から提供を始め、徐々に品数を増やして通常の給食に戻していきます。



◀紙に包まれたピザトースト

最後に、小中学生の皆さん、この感染症を機会に新しい生活様式が学校にも影響を及ぼします。お互いが気持ちよく学ぶにはどのように行動すればよいか意識してみてください。

さて、今年度は新学習指導要領が実施される節目です。小学校では授業時数が増加する中で、新しい教科としての英語やコンピュータを動かすための命令や順番を考えることで、論理的な思考力を身に付けるためのプログラミング教育などが必修になりました。各小学校では、先生方が創意工夫を凝らして独自の教育課程を編成し、児童の成長をめざしています。

また、中学校では来年度から使用される教科書の検定結果が文部科学省から発表されました。各教科書のページ数は増加し、英語では小学校で必修化されたことで、中学校で学ぶ単語数が増加しました。「主体的、対話的で深い学び」をめざし、生徒が自ら進んで取り組む中で、思考力や判断力を身に付けることが求められています。生徒が各自の考えを発表する機会等も多くなり、先生の授業形態も変わっていくことと思います。

新学習指導要領



原島 久男 教育委員

小・中学生のみさんに対する、教育長・教育委員による連載コラムです。

「新しい生活様式」を踏まえた学校の取り組み

各学校では、「新しい生活様式」を踏まえ、基本的な感染症対策を徹底した上で、3つの密（密閉・密集・密接）を避けるように工夫して教育活動を再開しました。

「新しい生活様式」とは…

感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いなど、感染拡大を予防する対策をこれまで以上に取り入れた生活様式



登校時の健康観察



体育館での体育の授業



手洗い場前の待機マーク



先生による放課後の消毒

授業中や手洗いなどの際に、子どもたちが密集しないよう工夫しています。



先生たちは、感染予防のために、ビニールシート越しに健康観察したり、放課後に子どもたちの机などをみんなで消毒したりしています。



給食代替食の配付

教育委員会では、国の緊急事態宣言等による休校措置中に、昨年度学校給食費援助等を受けていた方のうち、希望者へ給食代替食を配付しました。

アルファ米等の非常用食品やレトルト食品（1児童・生徒あたり5食分）と、サンリオピューロランド様から寄贈していただいたお菓子やジュースを5月12日から学校給食が再開された6月5日まで、週1回希望するご家庭へ職員がお届けいたしました。



配付例

問 学校支援課 ☎338-6875

児童・生徒向けにマスクを寄贈いただきました！

市内に本社があるJUKI株式会社様から市立学校の児童・生徒向けに手作りの布製マスクを1万枚寄贈いただき、5月7日に市役所広場で贈呈式を行いました。

このマスクは、栃木県にある大田原工場の従業員の人が製作されたもので、小中学生用に生地を選び、大きさや装着のしやすさなどの工夫をいただいています。

教育委員会では、各学校から児童・生徒に登校日等で配布をし、新型コロナウイルス感染症拡大防止に役立てています。心温まるご支援に心から感謝とお礼を申し上げます。

問 教育振興課 ☎338-6925



◀贈呈式
右:JUKI株式会社様
左:多摩市

中学生からのメッセージ▶
JUKI株式会社様にお礼状をお送りしました！



学習指導要領が新しく変わります!

令和2年4月から小学校、令和3年4月から中学校の学習指導要領が変わります。



●学習指導要領とは?

全国どこの学校でも一定の水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程(カリキュラム)の基準です。



★ ★ 改訂のポイント ★ ★

「何ができるようになるのか?」

育成を目指す資質・能力を3つに整理し、社会に出てからも学校で学んだことを活かせるよう3つの力をバランスよく育みます。

- 実際の社会や生活で生きて働く
知識及び技能
- 未知の状況にも対応できる
思考力、判断力、表現力等
- 学んだことを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力、人間性等



「どのように学ぶのか?」

主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点から「何を学ぶか」ではなく、「どのように学ぶか」も重視して授業を改善します。

「カリキュラムマネジメント」の充実

- 教師が連携し、複数の教科等の連携を図りながら授業を作る
- 学校教育の効果を常に検証して改善する
- 地域と連携し、よりよい学校教育を目指す

以上3つの視点から組織的かつ計画的に実施し、教育活動の質の向上につなげていきます。改訂のポイントを踏まえた学習指導要領は、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育む「社会に関かれた教育課程」を目指す「学びの地図」となります。

問 教育指導課 ☎338-6913

第二次多摩市教育振興プランを策定しました!

AIなどの急速な技術革新、グローバル化の進展など、教育をめぐる状況は急速に変化しています。教育委員会では、2030年以降の社会の変化を見据えた教育行政を推進するため、10年間の教育目標・基本方針を掲げ、令和6年度までの5年間に取り組むべき施策を定めた「第二次多摩市教育振興プラン」を策定しました。



この計画は、予測困難な時代を生きる子どもたちに必要とされる「生きる力」を育むため、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成するための教育施策をまとめるとともに、大人が学び続けることにより豊かな地域づくりが実現できるよう、「社会教育」と「家庭教育支援の充実」を図ることなど、すべての市民の学びを支え、多摩市の教育の振興を進めるものです。

●令和2年度の取り組み

『第二次多摩市教育振興プラン ~子どもたちの「生きる力」を育むとともに、豊かな地域づくりに向けた基本計画~』に基づき、その施策を具体的に推進するために、各年度の取り組みを定めています。



「第二次多摩市教育振興プラン」及び「令和2年度の取り組み」は、市公式HP(左上の二次元コード読み込み)や各市立図書館等でご覧いただけます。



問 教育振興課 ☎338-6925

令和2年度教育予算の主要事業について

令和2年度多摩市の教育予算は93億7,302万円となりました。これは、市の一般会計予算の総額590億7,000万円15.9%にあたります。

教育委員会では以下の取り組みを始め、子どもたちの学校教育、市民の皆さまの社会教育の充実に努めています。

- 不登校児童・生徒への支援の推進(1,591千円)
- 特別な教育的支援を推進するためのピアティーチャーの配置(88,300千円)
- 図書館本館再整備事業の推進(851,818千円)

※予算額は、当初予算(令和2年3月)時点のものです。

おめでとうございます！ 令和元年度下半期 教育委員会表彰

教育委員会では、教育、学術、スポーツ等の振興発展に尽力され、功績が顕著な方について表彰を行っています。令和元年度下半期教育委員会表彰では、6の個人・団体が受賞されました。

氏名(敬称略)	業績等
並木 秀暁	学校歯科医として、42年間学校の保健衛生の向上に尽力
飯田 登悟 (多摩第二小学校 4年)	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都読書感想文コンクール 特選・都代表 ・第65回青少年読書感想文東京都コンクール 特選・都代表
梅村 心美 (北諏訪小学校 2年)	<ul style="list-style-type: none"> ・第41回千文字文大会 硬筆の部秀作 ・第69回全日本学生書道展 学会奨励賞
小長井 聡介 (南鶴牧小学校 2年)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回全国小中学校プログラミング大会 グランプリ(第1席)
成嶋 義徳 (鶴牧中学校 3年)	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回アジアエージグループ選手権大会男子背泳ぎ(12歳~14歳部門) 男子50m背泳ぎ優勝、男子100m背泳ぎ優勝、男子200m背泳ぎ優勝、男子4×100mメドレーリレー優勝 ・第42回JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会男子(13~14歳) 100m背泳ぎ第2位、200m背泳ぎ第3位 ・第67回東京都中学校学年別水泳競技大会 3年男子背泳ぎ100m優勝
多摩市立多摩中学校 地域学校協働本部	学校と地域の連携・協働を通じて地域住民と生徒が触れあう機会を増やし、生徒の育成及び地域教育力の向上に貢献



地域学校協働NEWS

教育委員会では、子どもたちの生きる力を育むにあたり、学校のみならず家庭や地域が力を合わせて子どもたちの学びを支えることが大切と考えています。

平成23年度から、学校の教育活動を地域が支援する「教育連携支援事業」を市内全小・中学校に展開し、森や川、畑の学習や国際交流の授業、学校の花壇や菜園の環境整備など、児童・生徒の体験・交流の場を充実させてきました。次のステップとして学校と地域が連携・協働する地域学校協働活動への移行と、コミュニティ・スクールの導入を令和4年度までに段階的にを行い、「地域とともにある学校」づくりを推進します。

▼地域学校協働活動(協働)及び
コミュニティ・スクール(CS)の移行・導入状況

小学校	協働	CS	中学校	協働	CS
多摩第二小	○		多摩中	○	○
北諏訪小	○		東愛宕中	○	○
東寺方小	○		和田中	○	
南鶴牧小	○		多摩永山中	○	○
西落合小	○	○	落合中	○	○
大松台小	○		青陵中	○	○
諏訪小	○				
東落合小	○				
豊ヶ丘小	○	○			



牛乳がパックからビンに！

令和2年度より、学校給食の牛乳がパックからビンに変わります。キャップを覆うフィルムは多摩市オリジナルのデザインです。「市制施行50周年記念」または「健幸都市」のロゴマークが印刷されています。



新しいビン牛乳はパステライズド牛乳(72℃15秒殺菌)で、苦手な人も飲みやすいおいしさです。

問 学校給食センター ☎375-4661

防犯情報メール登録のお願い

多摩市では防犯情報メールの登録をお願いしております。ご登録いただいたメールアドレスに、不審者出没や犯罪発生等に関する情報をお届けします。見守り活動や地域での防犯活動にご活用ください。

右のQRコードを読み込むか、または「mail_reg@tamacity.mwjp.jp」宛に空メールを送信してください。返信メールが届きますので、指示に従って登録をお願いします。



問 防災安全課 ☎338-6841

教育委員会のうごき (令和2年2月16日~令和2年5月31日)

教育委員会：定例会5回、臨時会7回(教育長報告24件、承認6件、議案29件、協議4件、請願3件)

主な議題：
 ・第二次多摩市教育振興プランに基づく令和2年度の取り組みについて
 ・新型コロナウイルス感染症に関する学校再開に向けた対応について



発行
編集

多摩市教育委員会(〒206-8666 多摩市関戸6-12-1 TEL:042-338-6925 FAX:042-337-7620)
 発行回数 年6回 発行部数 15,400部 小学校17校 児童数7,004人 中学校9校 生徒数3,071人(5/1現在)
 市公式ホームページでは、カラー版や過去の「多摩市教育委員会だより」をご覧いただけます。